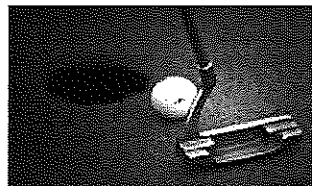


立教池袋 運動部通信 第63号

～10(重)大ニュース～ 2015.2.25

お待たせしました！運動部通信の10(重)大ニュース号です。今年も各部様には
ことがあったこと。他の部ではどんなことがあって、どんな活動をしているのか、楽しみに
お読み下さい。

ゴルフ部 ～2014年度 10大ニュース～



(高校)

1. 関東ジュニアゴルフ選手権決勝競技に、高3＝小島、高1＝金子・塚本・樋口が
出場！さらに、塚本は日本ジュニアゴルフ選手権競技に3年連続進出！
2. 東京都高等学校ゴルフ選手権春季大会Aブロック 団体の部（高2＝森川、高1＝
青木・塚本・樋口、高3＝小島）で初優勝！6年連続団体関東大会出場！
3. 東京都高等学校ゴルフ選手権春季大会Aブロック 個人の部で、高2＝鶴田・森川
（シード選手）、高1＝青木・笹井・塚本・樋口が好成績を収め、関東大会出場を決
める！

4. 関東高等学校ゴルフ選手権 団体の部で14位になり、2年連続夏の全国大会出
場。全国は25位（高3＝小島、高1＝青木・笹井・塚本・樋口）と大健闘！

5. 関東高等学校ゴルフ選手権 個人の部で、高1＝塚本が上位に入り、夏の全国大会
出場。全国は17位と素晴らしい結果を残す！
6. 冬季関東大会に、高2＝鶴田・永尾・森川、高1＝青木・笹井・塚本・樋口・星が
出場し、森川・金子・塚本が上位になり、春の全国大会出場を決める！

7. 第69回国民体育大会ゴルフ競技に、高1＝塚本・樋口が会場！

8. 高1＝塚本が、日本高等学校ゴルフ連盟の推薦により、アジアパシフィックジュニ
アカップ、全日本大学・高等学校ゴルフ対抗戦、日韓対抗中学・高校生ゴルフ選
手権に出場！

(中学)

9. 関東ジュニアゴルフ選手権 決勝競技に、中3＝吉田、中1＝梅内が出場！

10. 関東中学校ゴルフ選手権 団体の部（中3＝西森・吉田・渡辺、中2＝梅内）で、
強豪校をおさえて第3位！全国中学校ゴルフ選手権 団体の部（中3＝西森・柳
澤・吉田・渡辺、中1＝梅内）に7年連続出場！

陸上競技部 2014年度 10大ニュース

1. 岸先生 ご退職

本校陸上部の礎を築き、長きに渡って熱心なご指導にあられた岸先生が本年度を
もってご退職に。岸先生が作り上げてきた様々な伝統をこれからのさらなる発展につ
なげられるよう、一同精進したいと思います。長い間本当にありがとうございました。
そしてお疲れさまでした！

2. 高2大野 日本ユース選手権100m第6位

全国大会初出場にして初入賞。記録は10秒72。来年夏のインターハイでも決勝を狙う。

3. 日本ジュニア室内に3名出場

大阪城ホールで行われた室内の全国大会。60mという室内ならではの種目に高3瀧淵、大野、中
3加藤が出場。室内とはいえ瀧淵、加藤は念願の全国大会初出場となった。

4. 高校都大会で多数上位に4名とリレーで関東大会出場 総合8位

100mで大野が2位、400mで瀧淵が6位、110mハードルで高3荒井が3位、400mハードルで高
3竹内が6位にそれぞれ入賞し、関東大会出場を決めた。また1600mリレーでは1走大野、2走
瀧淵、3走中島（高1）、4走竹内のオーダーで4位に入賞し関東へ。インターハイには届かなか
ったものの、関東でも皆自己ベストをマーク。大野は7位に入賞した。

5. 関東高校新人で2名が上位入賞

大野が100mで4位、高2本橋が3000m障害で2位に入賞。2名出場で2名入賞を果たした。

6. 高2本橋 東京都新人戦で2冠達成

5000mと3000m障害での2冠を達成。1500m8位と合わせて出場した3種目すべて入賞。大野の
100mと200m、高1岡本の110mハードル、高2東海林のハンマー投も入賞し、学校総合では6
位となった。

7. 中1梶山 秋の都大会優勝

都大会初出場の中1梶山が100mハードルで優勝を飾った。予選では向かい風の中15秒26の好
タイムをマーク。また200mでは中3峰崎が5位、400mでは加藤が4位と上級生も最後の都大会
で力を発揮することができた。

8. 中学生 400mリレーで都大会6位

昨年に続いて2年連続で決勝進出を果たした中学リレーチーム。昨年の雪辱果たせず関東・全中
には届かなかったものの、6位に入賞することができた。メンバーは坂井—加藤—増田—峰崎。

9. 私学大会 高校総合2位 中学総合3位

都大会に準ずる大舞台で中高ともに学校総合の上位に入賞。中高すべてのリレーにおいて決勝に
残ることができた。最終種目の高校1600mリレー決勝ではアンカー竹内がラストの競り合いから
胸一つ抜け出て劇的な逆転優勝。有終の美を飾り、大会を締めくくった。

10. 高校都駅伝 1区で区間6位

11月に行われた高校都駅伝において1区本橋、2区江原（高1）、3区藤野（高2）、4区中田（高
1）、5区今泉（高3）、6区吉田（高1）、7区田中（高1）のオーダーで臨み、総合22位となった。

エース区間といわれる1区の10キロを走った本橋は、駅伝強豪校と肩を並べ、関東出場圏内の6
位（31分28秒）でタスキをつないだ。来年の上位躍進に期待がかかる。

本年度も多くの方々からご声援、ご協力を頂きました。本当にありがとうございました。

来年度も頑張りますので応援よろしくお願い致します。



◆水泳部◆

2014年度の重大ニュース



1. 高校関東大会に出場

高校では、200m自由形で高2山野哲平、200mバタフライで高1芝本新里が出場しました。中学400mリレー(中3東海林・中3伊与久・中3菊池・中2岡田)は14位、高校800mリレー(高3赤津・高2溝上・高2山野・高1芝本)は11位とどちらも惜しくも関東大会出場を逃しました。

2. 新入部員が11名入部

プール完成の影響で、昨年の9名を上回り、今年の中1が11名も入部してくれました。中高水泳部総勢42名のうち、約半分の20名が中1・中2ということで、幼さゆえに幾度となく顧問の逆鱗に触れました。来年はさらに後輩が入ってくるから、もう少し大人になってほしい・・・

3. 新座中高との合同練習実施

本校プールにて今年度は10回程度合同練習を実施することができた。以前からオール立教フェスティバルや冬季合宿などで共に泳いでいるが、今年度は複数回合同で練習することで親睦も深まり、良きライバルも発見できたようだった。3月には新座にも新しいプールが完成する。両校共に切磋琢磨して強い立教になりたい。

心身共に鍛え上げ、速い水泳部ではなく、強い水泳部を作っていこう！

山岳スキー部 今年度の重大NEWS&試合結果

- ・新入部員1年生が6名！
- ・高校1月都大会で高3小川、高2織部、高1小川が関東大会出場決定！
→ 本校としては創部以来15年連続関東大会出場！
- ・2月13日～17日、新潟県舞子スキー場で行われた都大会において、高校生部員8名がそれぞれベストをつくり、以下のような戦績を残しました。

○回転 選考会

高1 伊藤 37位 高1 小川 38位 高1 馬越 47位 高1 志摩 143位

○回転 本大会

高2 織部 39位 高1 馬越 56位 高1 伊藤 64位

○大回転 選考会

高1 志摩 99位

○大回転 本大会

高1 高橋 10位 高2 織部 48位 高1 伊藤 56位

・尚、この結果により学校対抗で東京都男子10位になりました。

山岳スキー部としてはどれも重大ニュース。たるんだ体にムチ打って、心技体揃った滑りができるような強い選手をつくっていききたいと思っています。



中高剣道部

2014年度重大ニュース！



大漁、豊作、新入部員!!

毎年、学年で1チーム作れるよう5人入部してくれたらいいね、と話しているのだが、今年度は中1が7人も入部した。過去10年間で最高記録だ。これで中高あわせた部員数は25人となった。

高校剣道部の部員数がフタ桁に!!

全部で11名となった高校剣道部。今年度から団体戦でもフルオーダーで戦っている。とくに7人制の試合にもポジションを欠くことなく参加したのははるか昔のはなし。選手層に厚みが増してきた。

五大学附属剣道大会、安定した成績を!!

部員数がそろい、昨年度より中高がそろって五大学附属剣道大会に出場。高校はワンランク成績をアップさせ9位、中学生は準優勝。常に安定した戦績を残しつつある。

中学剣道部、私学大会で決勝トーナメント進出!!

日程の都合で参加できずにいた私学大会に参戦。強豪3校を含めたHブロックで全勝し、1位で決勝トーナメントに進出。いきなりベスト8となった。オーダーを変更しながらの勝利の連続、中1も含め選手たちが育っていることを実感した。

中学剣道部、都大会に連続出場!!

中3主体のチームは夏のブロックを、中2主体のチームは秋のブロックを勝ち上がり、どちらも都大会に出場。都大会でも1回戦を突破。もうひとつ上を目指す位置にきている。

高校剣道部、都大会に連続出場!!

高3主体のチームは夏の支部予選を、高2主体のチームは冬の支部予選を勝ち上がり、やはり都大会に連続出場。こちらも都大会常連になっていけるか、期待大。

各選手、区大会で活躍!!

秋の区大会で、多くの選手が上位入賞を果たした。個人戦、団体戦で三位以上になった選手は、部員の半数以上にのぼる。本校の剣道部は豊島区の剣道連盟に育てていただいている。今年度は1大会しか参加できなかったことが残念だが、感謝の気持ちを大切に今後も豊島区の行事に協力していきたい。

———中学庭球部

☆☆今年度の重大ニュース☆☆

- 一、第1シード学習院を破り初代王者の座を獲得した第4ブロック団体戦決勝戦！
 - 一、下級生を叱り、励ましてチームを導いてまとめあげた夏休み練習の3年の勇姿！
 - 一、上位シード成城学園を破って勝ち進み3年引退試合となった都団体戦3回戦の対早実戦！
 - 一、新チームによる都団体新人戦5回戦対成城戦の大逆転劇で獲得した関東出場権！
 - 一、上位シード小金井一、成城学園を破って勝ち取った都新人団体戦第3位の銅メダル！
 - 一、関東新人団体戦ベスト8に進出し獲得した全国中学校選抜大会団体戦への出場権！
- ※来年度も目標を高く持って練習に励みます！春夏も関東・全中を目指すぞ！！



中学バスケット部 重大ニュース



○ 春夏連続都大会出場!!

春の都大会は秋や夏以上に出場が難しいとされる。文京区や北区、板橋区といった強豪集う第4ブロックを勝ち抜かなくてはならないからだ。豊島区2位で出場したブロック大会では、簡単な試合は1つもなく、板橋1位校との都大会出場決定戦は激戦となった。死力を尽くして勝利した次戦は、超強豪・京北中。大差で敗戦したが、夏に向けて強豪校と公式戦を戦えたことは大きな糧となった。

続く、夏の区大会。都大会出場は1校だけである。ライバル学習院との決勝は波に乗った立教が勢いを落とさず勝ち切り優勝。新人・秋に続く3回目の都大会が決まった。これまで都大会で勝てなかった悔しさを胸に、初戦に快勝、2回戦はまたしても京北中。死力を尽くしたが、敗戦・引退となったが、3季連続の都大会出場は後輩に進むべきを示してくれた。

○ 着実に歩みを進めた3年生

キャプテン須田を中心に、副キャプテンの山本、マネージャーの伊勢山・観世がチームをよくまとめてくれた。また、役職についていない3年生もそれぞれの個性を発揮して、チームの良い雰囲気をつくってくれた。後輩からの信頼は非常に厚かった。

○ 新チームは大所帯

昨年夏から松岡をキャプテンに新チームが始動した。昨年の大会ではなかなか満足いく結果が残せなかったが、春の大会を間近に控え、チームの状態は上がってきている。1年生をまとめながら、試行錯誤でここまでできたが、いろいろな努力が結果につながることを期待したい。新チームは、2年生15名、1年生25名の大所帯で、チーム内の競争も激しい。切磋琢磨してレベルアップを図りたい。

○ 豊島区選抜チームにキャプテン松岡選出!!

現3年生に続いて、豊島区選抜チームに松岡が選出された。選抜チームでも持ち味のスリーポイントシュートを決めるなど貢献した。選抜で得たものをチームに還元してもらいたい。

○ 副顧問に中川太郎先生就任

今年度より、副顧問に中川太郎先生が就任された。バスケットは未経験ながら、中学時代には水泳で全国大会出場もしている先生は、トレーニングを中心に指導に励んでいる。部の活発化に大いに貢献してくれている頼りになる存在である。

中学サッカー部の2014年度 10大ニュース



1. 3年生が第56回東京都私立中学校サッカー大会ベスト16～関東大会出場まであと一歩～
2. 新チームが東京都秋季第4支部大会でベスト8～次は豊島区優勝、都大会出場を叶えよう～
3. 新チームの3役(田中井、松本、千島、土田)が決定～常に部員の模範となるよう行動する～
4. 2年千島が豊島区優秀選手賞、1年大津が第4支部トレセン1次選考合格～今後に期待～
5. 新島亮先生が副顧問に就任～GKを中心に熱心に指導していただいています～
6. 新チーム、プレスのスピードとパス回しの判断力に課題～ラクするサポリストになるな～
7. 卒業試合 & 送別会が3/16(月)に本校Gで～中3は後輩に格の違いを見せられるか!?～
8. 大学生コーチ(飛田、伊藤、西原)が引退～10年間立教でサッカーを続けた偉大な先輩たち～
9. 4/2は立教新座(埼玉県ベスト8)と國學院久我山(東京都ベスト4)と練習試合～必勝の戦術～
10. 春の大会が今年度からなくなり夏の大会に一本化～悔いが残らないように毎日の練習に励む～

中学野球部

「重大ニュース」

1. 豊島区大会 4連覇。ブロック大会 10季連続出場中

引退をした現3年生チームが豊島区大会を秋春夏の3連覇。それに続いて1・2年生の現チームも秋季大会で優勝をして4連覇達成。その上のブロック大会へは3年半の間、10季連続で出場中である。

2. 東京都大会 春季・秋季出場、ともに都ベスト32

春季は3年生チーム、秋季は現1・2年チームで出場。ともに1回戦敗退であった。東京都630校中32校にしか出場権が与えられない都大会ではあるが、この結果では満足できない。次の春季大会では優勝をしたい。

3. 第36回 下町杯 GAIANTS 中学野球大会 第3位

読売ジャイアンツが後援する東京・下町地区を中心に関東近県の強豪校が集まる第36回下町杯 GAIANTS 中学野球大会において、第3位となった。参加校には全国大会・関東大会に出場した学校が4校、各都県上位校が多数と都大会以上のレベルを誇る大会である。

4. 10キロ・マラソン大会 全員完走

恒例の野球部10キロマラソン大会を2月11日に板橋区荒川河川敷において実施した。自分との勝負に勝つことを目的として行い、多くの選手が40分台で完走し日頃のトレーニングの成果を力強く証明してくれた。走り終えた後の達成感を忘れずにいてほしい。当日は30名近くの保護者の協力(お1人のお父さんは見事完走!)を頂いた。

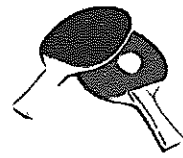
※現チーム(7月～2月まで)の戦績 (公式戦・練習試合)
70試合 59勝 7敗 4分



中学卓球 10大ニュース



- 4月, 新入部員6人, 全体で24人. 目指すは団体で都大会上位!
- 6月, 春季は都大会へ行けず. 夏の大会に向けて猛練習!
- 7月, 夏季は区大会シングルス・団体優勝! 3年生の活躍, そして都大会へ.
- 8月, 私学大会はシングルス・ダブルスともにベスト64. 翌日の試合まで残ったのは久しぶり.
- 9月, 新チームの部長, 副部長, マネージャーは小川, 宮原, 王に決定.
- 11月, R.I.F.招待試合(新座)→団体戦3-1で勝ち. 区大会は個人・団体戦とも優勝! 上位大会へ.
- 12月, 都新人は折橋が4回戦ベスト256.
- 1月, 城北大会(上位大会)団体戦は1回戦の城北中に負ける. その後練習試合でも負ける...
- 1月, 都大会(団体)は1回戦敗退. 勝てる力はあったが, あと1セットが取れない.
- 全体を通して, 3年生を含めた多くの部員が活躍する場面があった. 団体でも個人でも区大会連覇という成績から次は都大会上位入賞を目指したい. 来年はさらなる活躍を期待している.



I. 主要戦績報告

◆インターハイ予選

ダブルスの部 島村・吉田ペアが三回戦突破 四回戦進出
シングルの部 島村がベスト 256 (出場約 2300 人中)

◆私立大会

島村がベスト 32

(200 人のブロック内で堂々の 4 位、これは天晴れ!!)

◆ジュニア予選 (シングルのみ) 島村がベスト 128

◆新人大会 シングルの部 島村がベスト 128

II. 練習試合

新人大会後の充電期間に、いくつか練習試合に参加する機会に恵まれています。とりわけ比較的公式戦が少ない冬の期間の充電をしっかりと行い、試合が目白押しとなる4月以降に備えたいと思います。和気藹々とした活動のなかにあつて、ときには他校との試合を交え、自分たちの練習メニューを見直すきっかけにしてください。何事も、実力が高まれば高まるほど、より深く愉しめる筈です。

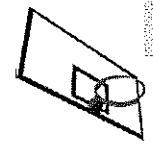
*練習試合相手校

八月	科学技術高校	金子先生、熱意に頭が下がります
二月	城北中高	なんと相手校の部員数は 90 人とのこと。寒い日でしたね
三月	世田谷学園	これまた強豪校とのうわさ
	科学技術? 成立高校?	

高校庭球部 10 大ニュース

高校庭球部

- 1 春インターハイ予選東京都ベスト16(団体)
- 2 高三 14 名最後の団体戦・引退
- 3 春都大会(個) S 甲賀、D 甲賀・山上 本戦進出
- 4 新人大会(個)で学校ポイント獲得(25 point; 齋藤(航))
- 5 関東選抜東京都予選(16 校戦 秋・団体)出場ならず…
- 6 新人大会(個) S 齋藤(航)、D 高橋(暉)・柳 本戦進出
- 7 再始動に向けた秋のミーティング&メニュー考案
- 8 練習試合・部内戦の増加
- 9 チームウェアを立教学院モデルに一新!
- 10 高一部員18名が入部 & 新高校一年??名が入部
全体練習後のフリー練、朝練、テスト前の自主練などへ極力参加し、春のシーズン明けを迎えて欲しい。秋の雪辱を。(顧問)



我が野球部、今年の重大ニュース

其の一 4年連続の秋季本大会出場ならず

1次予選初戦で皆さんご存じ、日大三高との対戦を引き当てる強運(?)を發揮。勝って翌日の新聞記事を飾ってやろうという楽しさと、どうなるんだろうという不安が半々の気持ちで臨んだ試合。結果は前回の運動部通信でお知らせしたとおり負けてしまいましたが、強力打線の三高打線に許した安打は3本。ピッチャーは良く踏ん張ったのですが、打線が…。この悔しさを胸に、只今猛練習中。春は1次予選(3/14開幕)からスタートします。今度は打線がピッチャーを助けてくれるでしょう。乞うご期待! ちなみに、負けてもただでは転ばないのが立教池袋。聞いたところによると、この試合後、勝ったにもかかわらず日大三高の選手たちは深夜1時まで練習し、当分のオフも全てなくなったそうです。相手にダメージを残しました。

其の二 部員数歴代1位タイの大所帯に

3月に8名の卒業生を送り出し、新たに13名の新入部員を迎え、3学年合わせて43名の部員で2014年度スタートを切りました。3学年合わせて40名を超えるのは2012年度以来。生徒総数が多い中で40名を超えるのは難しいこと。バスとワゴンに乗りきれないという嬉しい悲鳴もありますが、今後も質より量ではなく質も量も、を目指していきたいものです。



高校バスケット部 ★重大ニュース★

1. 都春季大会

1回戦 ○vs都小松川 77-58 / 2回戦 ●vs日大三 73-100
今年度も都ベスト32への進出を目指して臨み、1回戦は順調に勝ったが、2回戦で日大三高の前に完敗。強豪校と戦えるようにはなってはきたが、目標達成にはまだ力不足であると思知らされた。

2. 都夏季大会

1回戦 ●vs京華 71-80
3年生の引退をかけたインターハイ予選。直近の練習試合では余裕をもって戦い、勝っていた相手だったため、逆転されての敗北に誰もがショックを受け、3年生はまさかの初戦での引退となってしまった。

3. 第十支部大会 ~新人戦 私立大会~

予選ブロック2位通過 第6位(14校中)
都の新人戦支部大会の前に行われる、私立の支部大会。高校の部は予選リーグ、順位リーグの形で行われる。残念ながら王者帝京に敗れ、予選リーグ1位通過は叶わなかったが、支部大会前の良い経験となった。

4. 秋季新人戦 ~新人戦 第四支部大会~

1回戦 ○vs武蔵 83-50 / 2回戦 ○vs都国分寺 98-72
3回戦 ●vs都石神井 60-63
新チームとしての都大会初戦。今年こそは絶対に本大会に出場する(各支部ベスト8、都ベスト32までの学校が出場)という決意で臨んだが、シード校の石神井の壁を越えられず、ベスト64までしか勝ち進めなかった。

5. 支部選抜大会

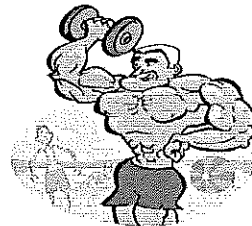
第4支部選抜選手: 小林 怜央(高2)
支部大会での活躍が認められ、高2でキャプテンの小林が第4支部の支部選抜選手に選ばれた。1~4の各支部が選手を選抜してチームを作り、対戦する大会において、今年度第4支部チームは見事に優勝した。

6. 新チーム・新体制

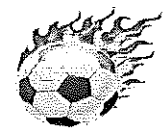
キャプテン: 小林 / 副キャプテン: 各務 / マネージャー: 定井
秋から小林・各務・定井の3選手が役員となり、新チームがスタートした。また現コーチの武藤さんが退職されるため、4月からは新体制となる。

高校サッカー部

今年度の重大ニュース



- ① 選手権予選にて、今まで勝てなかった豊島学院に3-0で勝利した
- ② だが、次の試合でPKで敗退し都大会2次予選進出ならず
- ③ 部員が増え規模が大きくなったので、副キャプテンが2人となり、部員の組織が細分化された
- ④ 新人戦で本郷に0-7の大敗。多くの課題が浮き彫りになった
- ⑤ フィジカルトレーニングを開始して、部員の体格が逞しくなった
- ⑥ 新キャプテンのもと伝統を引き継いで、いい雰囲気練習をしている



今後の大会日程 3/26~28 筑波・土浦で行われるサッカーフェスティバルに参加

次号は卒業特集です。3年生のみじんじんに、お聲かけに!(担当)